# (19) 日本国特种方 (JP) (12) 公開特許公報 (A) (11)特許出願公開番号

# 特開平6-299863

(43)公開日 平成6年(1994)10月25日

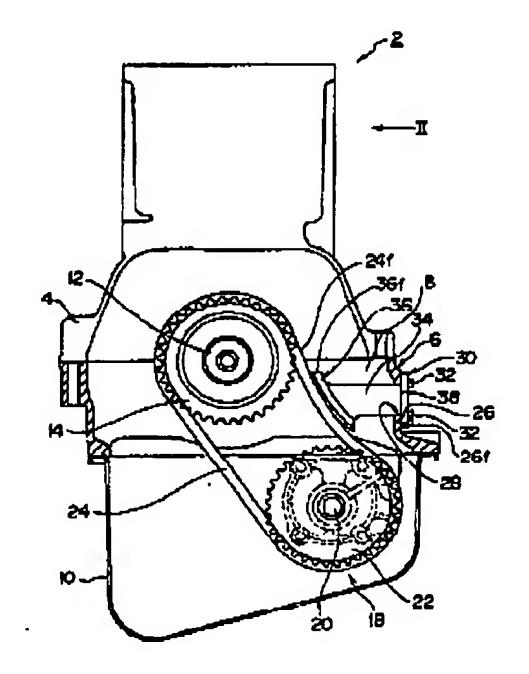
(51) Int.CL <sup>5</sup>	微別配号	庁内整理採号	FI	技術表示箇所
F02B 67/06	C C	7541 -3G		
F01M 1/00	Λ	6965-3C		
F16H 7/18	В	9241 — 3 J		
				未請求 請求項の数3 FD (全 5 頁)
(21)出顯番号	特爾平5-113784		(71)出顧人	
				スズキ株式会社
(22) 出額日	平成5年(1993)4月	引6日		静岡県浜松市高嶺町300番地
			(72)発明者	笠原 智
				静岡県族松市高塔町300番地 スズキ株式
				会社内
			(74)代理人	弁理士 西鄰 養美

## (54) 【発明の名称】 オイルボンプ駆動チェーンガイド

## (57)【要約】

【目的】 この発明の目的は、オイルボンプ駆動チェー ンガイドの組付性等を向上することにある。

【構成】 このため、この発明は、オイルボンブ駆動チ エーンガイド (36) モクランクケース (6) の外部か ら着脱可能に設けている。



(2)

**袋房平6-299863** 

1

### 【特許酔求の範囲】

【酵求項1】 エンジンのクランク軸の回転に運動して オイルボンプを駆動するオイルボンブ駆動チェーンの揺 助を防止すべくクランクケースに設けられるオイルポン プ駆動チェーンガイドにおいて、このオイルボンプ駆動 チェーンガイドを前記クランクケースの外部から希臘可 館に設けたことを特徴とするオイルポンプ駆動チェーン ガイド。

【餅求項2】 エンジンのクランク軸の回転に速動して オイルポンプを駆動するオイルボンプ駆動チェーンの揺 20 動を防止すべくクランクケースに設けられるオイルポン プ駆動チェーンガイドにおいて、前紀クランクケースの 樹部にチェーンガイド出入口を設け、前記オイルボンブ 駆動チェーンガイドを前記クランクケース内に設置した 後に前記チェーンガイド出入口を閉塞するカバー体を設 けたことを特徴とするオイルボンプ駆動チェーンガイ ĸ.

【厨水項3】 エンジンのクランク軸の回転に運動して オイルボンプを駆動するオイルボンプ駆動チェーンの揺 動を防止すべくクランクケースに殴けられるオイルボン 20 プ駆動チェーンガイドにおいて、前記クランクケースの 側部にチェーンガイド出入口を設け、前記オイルボンプ 駆動チェーンガイドを前記クランクケース内に設置した 後に前記チェーンガイド出入口を閉塞するカバー体を前 記クランクケースの倒部に着脱可傷に脱け、このカバー 体には前記オイルボンブ駆動チェーンガイドを一体的に 設けたことを特徴とするオイルポンプ駆動チェーンガイ

### 【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】この発明は、オイルボンプ駆動チ ェーンガイドに保り、特に銀付性等を向上し得るオイル ポンプ配動チェーンガイドに関する。

[0002]

**[従来の技術】エンジンにおいては、オイルボンブを駆** 筋するために、クランク軸の回転に運動してオイルボン ブを駆動するオイルボンブ駆動チェーンが、クランク軸 に取付けたクランクスプロケットとオイルポンプのオイ ルポンプ軸に取付けたポンプスプロケットとに巻掛けら れている。

【0003】即ち、図3、4に示す如く、エンジン10 3は、シリングプロック 104の下部位にクランクケー ス106が取付けられ、このクランクケース106の下 部位にオイルバン108が取付けられ、シリンダブロッ ク104とクランクケース106間にはクランク輸11 0が軸支され、さらに、オイルパン108内にはクラン クケース106の下部位に保持されたオイルボンプ11 2が配置されて構成されている。

【0004】クランク軸110には、図3に示す如く、

14内で、オイルボンブ配動スプロケット116が取付 けられている。また、オイルボンブ112のオイルボン プ執118には、ポンプスプロケット180が取付けら れている。このオイルボンプ駆動スプロケット116と ポンプスプロケット120とには、オイルポンプ駆動チ エーン122が登掛けられている。

【0005】また、このオイルボンプ駆動チェーン12 2の揺動を防止するために、クランクケース106に は、オイルポンプ駆動チェーンガイド124が、連結プ ラケット126を介してクランク室114内で取付具で ある取付ポルト128によって因訳されている。

【0006】このオイルポンプ駆動チェーンガイド12 4は、オイルボンブ駆動チェーン122を嵌った後に、 鉄オイルボンブ駆動チエーン122の外表面を押え付け るように取付けられている。

【0007】また、このようなオイルボンブの構造とし ては、例えば、実関平2-130452号公報に開示さ れている。この公報に配載のものは、オイルボンブの回 転駆動戦にはチェーンが巻掛けられるスプロケットを回 転不可に係止する係止部を形成するとともに、スプロケ ットを設着する側の回転駆動物の雌部には回転駆動軸に 係合し回動させる回動手段に対して係合可能な係合部を 形成した構成である。

[0008]

【完明が解決しようとする課題】ところが、発来、図 3、4に示すようなオイルボンプ駆動チエーンガイドの 取付構造にあっては、オイルボンプ配動チェーンガイド がクランクケース内に取付けられるので、オイルポンプ 駆動チェーンを張った状態でオイルボンブ駆動チェーン 30 ガイドを取付けると、オイルポンプ駆動チェーン及びオ イルポンプ駆動スプロケット及びポンプスプロケットが 邪魔となり、オイルボンブ駆動チェーンガイドの取付け が困難になるという不都合があった。

【0009】また、オイルボンプ駆動チェーンガイドを オイルボンブ駆励チェーンよりも先に似付けてしまう と、オイルボンブ駆動チェーンに余裕がなくなって、同 様は、オイルボンブ駆動チェーンガイドの組付性が低下 するという不都合があった。

[0010]

【課題を解決するための手段】そこで、この発明は、上 近の不都合を除去すべく、第1に、エンジンのクランク 軸の回転に連動してオイルポンプを膨動するオイルポン プ駆動チェーンの揺動を防止すべくクランクケースに設 けられるオイルボンブ駆動チェーンガイドにおいて、こ のオイルポンプ駆動チェーンガイドを前記クランクケー スの外部から希脱可能に設けたことを特徴とする。第2 に、エンジンのクランク軸の回転に連動してオイルボン プを駆動するオイルボンブ駆動チェーンの揺動を防止す ペくクランクケースに設けられるオイルボンプ駆動チェ クランクケース106によって形成されたクランク窓1 50 ーンガイドにおいて、前記クランクケースの傾部にチェ

(3)

**韓願平6-299863** 

ーンガイド出入口を設け、前記オイルボンブ駆動チェー ンガイドを前記クランクケース内に設置した後に前記チ ェーンガイド出入口を閉塞するカバー体を設けたことを 特徴とする。第3に、エンジンのクランク軸の回転に連 助してオイルボンブを駆動するオイルボンブ駆動チェー ンの揺動を防止すべくクランクケースに設けられるオイ ルポンプ駆動チェーンガイドにおいて、前配クランクケ ·-スの何部にチェーンガイド出入口を設け、前記オイル· ポンプ駅動チェーンガイドを前記クランクケース内に設 置した後に前記チェーンガイド出入口を閉塞するカバー 10 体を前配クランクケースの側部に潜脱可能に設け、この カバー体には前記オイルポンプ駆動チェーンガイドを一 体的に設けたことを特徴とする。

#### [0011]

【作用】この発明の構成によれば、第1に、オイルボン プ駆動チェーンガイドをクランクケースの外部から希陀 するので、オイルボンブ駆動チェーンガイドの犂脱のた めにエンジンを分解する必要がなく、オイルボンブ駆動 チェーンガイドの組付性を向上させることができるとと させることができる。

【0012】第2に、クランクケースの側部のチェーン ガイド出入口からエンジンを分解することなく、オイル ボンプ駆動チェーンの伸び状態やオイルボンブ駆動チェ **ーンガイドの摩耗伏盤等を確認することができるととも** に、カバー体によってチェーンガイド出入口を閉塞させ ることができる。

【0013】第3に、オイルポンプ駅助チェーンガイド をカバー体と一体的としたので、オイルボンプ駆動チェ --ンガイドをカバー体と一体に取扱うことができ、組付 30 る。 性等をさらに向上させることができる。

## [0014]

•:

【实施例】以下図面に基づいてこの発明の実施例を詳細 且つ具体的に説明する。図1、2は、この発明の実施例 を示すものである。図1、2において、2はエンジン、 4はシリンダブロック、6はクランクケース、8はクラ ンク室、10はオイルパンである。

【0015】シリンダブロック4とクランクケース6間 にはクランク帕12が帕支されている。このクランク軸 12の前面側端部には、クランク室8内でオイルボンプ 40 配動スプロケット14が固定して取付けられているとと もに、クランクケース6の外方に突出してクランクプー リ16が固定して取付けられている。

[0016] また、クランクケース6の下部位には、オ イルパン10内に配置されたオイルボンブ18が固定し て取付けられている。

【0017】このオイルポンプ18のオイルポンプ輸2 0には、ポンプスプロケット22が固定して取付けられ ている。

[0018] 前記オイルポンプ駆動スプロケット14と 50 [0029]また、クランクケース6の側部26のチェ

ボンプスプロケット22とには、オイルボンプ駆動チェ ーン24が巻掛けられている。

【0019】前妃クランクケース6の御部28には、図 1に栄す如く、チェーンガイド出入口28が形成されて いる。

【0020】このチェーンガイド出入口18は、クラン クケース6の網部26の外面26 f に着脱されるカバー 体30によって閉塞される。このカパー体30は、例え ば、4本の取付具である取付ポルト32、32、32、 32によってクランクケース6の倒都26の外面26f に固定して取付けられる。

【0021】このカバー体30の内面の中央部位には、 ガイド文持ロッド84の一端例が固着される。このガイ ド支持ロッド34の他増卸には、オイルポンプ駆動チエ ーンガイド36が四着されている。

【0022】このオイルポンプ駆動チェーンガイド36 は、オイルボンプ駆動チェーン24の外表面24fに接 して蔵オイルボンブ駆動チェーン24の揺動を防止し、 オイルポンプ駆動チェーン24に一定の張力を付与させ もに、オイルボンプ配動チェーンガイドの交換を容易に 20 るものであり、再形のチェーン接触部361を有してい **4.** 

> 【0023】前配クランクケース6の傾部26の外面2 6 f とカパー体30の内面間には、シールを果すガスケ ット38が介設されている。

【0024】次に、この実施例の作用を説明する。

【0025】オイルボンプ駆動チェーン24及びオイル ポンプ駆動チェーンガイド36を組付ける際には、先 ず、オイルボンプ駆励スプロケット14とボンプスプロ ケット22とにオイルポンプ駆動チェーン24を登掛け

【0026】 そして、カバー体30を保持し、先ず、オ イルポンプ駆動チェーンガイド36をチェーンガイド出 入口28から挿入してオイルボンブ駆動チェーン24個 に配置し、次いで、カバー体30をクランクケース6の **側部26の外間261に接し、取付ポルト32、32、** 32、32によってカバー体30をクランクケース6の **創部28に固定して取付けると、オイルボンブ駆動チェ** ーンガイド36がオイルボンブ駆動チェーン24を適正 な強さで押し、オイルボンプ駅動チェーン24の揺動を 防止し、一定の張力を付与する。

【0027】オイルボンプ駆動チェーンガイド36を取 外す際には、上述の順序の逆を行えばよい。

【0028】この結果、オイルポンプ駆動チェーンガイ ド36をクランクケース6の外部から登脱することがで きるので、オイルボンプ駆動チェーンガイド36の答説 のためにエンジン2を分解する必要がなく、オイルボン プ駆動チェ・ンガイド36の数付性を向上させることが できるとともに、オイルボンブ駆動チェーンガイド36 の交換を容易にさせることができる。

(4)

粉開平6-299863

ーンガイド出入口28からエンジン2を分解することな く、オイルポンプ駆動チェーン24の伸び状態やオイル ポンプ駆励チェーンガイド36の序託状態等を確認する ことができるとともに、カパー体30によってチェーン ガイド出入口28を閉塞させることができる。

【0030】更に、オイルポンプ駆動チェーンガイド3 6をカパー体30と一体的としたので、オイルボンブ駆 動チェーンガイド36をカパー作30と一体的に取扱う ことができ、オイルボンプ駆動チェーンガイド36の取 扱いを耐便に行わせることができ、銀付性等を含らに向 10 上させることができる。

【0031】なお、この実施例においては、オイルポン プ駆動チェーン24の配置状態によっては、オイルボン プ駆動チェーンガイド36の形状やガイド支持ロッド3 4の形状を変更させることが可能であるとともに、クラ ンクケース6に形成するチェーンガイド出入口28の位 置を変更することも可能である。

#### [0032]

【発明の効果】以上詳細な説明から明らかなようにこの 発明によれば、第1に、オイルボンプ駆動チェーンガイ 20 4 シリンダブロック ドをクランクケースの外部から着脱可能に扱けたことに より、オイルポンプ駆動チェーンガイドの希臘のために エンジンを分解する必要がなく、オイルボンプ駆動チェ **〜ンガイドの組付性を向上させることができるととも** に、オイルボンプ駆動チェーンガイドの交換を容易にさ せ得る。

【0033】第2に、クランクケースの観部にチェーン ガイド出入口を設け、オイルポンプ駅助チェーンガイド をクランクケース内に設置した後にチェーンガイド出入 口を閉塞するカバー体を設けたことにより、クランクケー30 ースの領部のチェーンガイド出入口からエンジンを分解 することなく、オイルボンプ駆動チェーンの仲び状態や

オイルポンプ駆動チェーンガイドの序耗状態等を確認す ることができるとともに、カバー体によってチェーンガ イド出入口を閲塞させ得る。

【0034】第3に、クランクケースの例部にチェーン ガイド出入口を設け、オイルボンプ配動チェーンガイド をクランクケース内に設置した後にチェーンガイド出入 口を閉塞するカバー体をクランクケースの創部に着脱可 能に設け、カバー体にはオイルボンプ駆動チューンガイ ドを一体的に設けたことにより、オイルポンプ駆励チェ ーンガイドをカパー体と一体的に取扱わさせ、オイルボ ンプ駆動チェーンガイドの取扱いを簡便に行わせること ができ、組付性等をさらに向上させ得る。

#### 【図面の簡単な説明】

- 【図1】エンジンの板略正面図である。
- 【図2】図1の矢印二によるエンジンの側面図である。
- 【図3】従来のエンジンの復踏正面図である。
- 【図4】図3の矢印筆によるエンジンの側面図である。 【符号の説明】
- 2 エンジン
- - 6 クランクケース
  - 8 クランク室
  - 12 クランク輪
  - 14 オイルボンブ駆動スプロケット
  - 18 オイルポンプ
  - 20 オイルボンブ軸
  - 22 ポンプスプロケット
  - 24 オイルボンプ駆励チェーン
  - 26 クランクケースの側部
  - 28 テェーンガイド出入口
  - 30 カバー体
  - 36 オイルボンプ駆動チェーンガイド

(5)

特別平6-299863

